



“物からできた絵”

対象：小学生（大人の方もいっしょにお楽しみください。）

保護者の方へ

※本ワークシートを印刷してご利用いただけます。また、タブレットやスマートフォンでもご覧いただけます。

※大人の方もお子さんとぜひ一緒に作品をご覧になってください。

※下記の作品について詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。→



見てみよう① 「どう並べる？」



コルネリス・デ・ヘーム（1631年－1695年）《果物籠のある静物》1654年頃 油彩・板
44.5 x 72.5cm 国立西洋美術館

◆どんな果物がありますか？知っている果物はあるかな？



◆この絵の中で果物はどんなふうに描かれていますか？

- かごの中に
果物が並んでいる
- 同じ色の果物
だけがある
- 中身が見える
果物もある
- どの果物も
皮はむかれていない
- かごがかたむいて
果物がこぼれている
- いろいろな色の
果物がある

よく見ると、この作品には季節の異なる果物が並んで描かれています。お店に並ぶ果物を思い出してみましょう。例えば、サクランボは6月ごろ、桃は7～8月、ブドウは8～10月ごろでしょうか。レモンは年中買うことができますが、冬の果実です。このように実際にはいっしょに並ぶことのない果物を、作者は頭の中で組みあわせて描きました。こぼれ落ちそうに並んだ色とりどりの果物。レモンは皮がむかれ、実のみずみずしさが伝わってきます。切り込みの入ったイチジクやメロンも彩りを添えています。

◆もし、この作品にもう一つ果物を加えるとしたら、どんな果物 をどこに置きますか？想像してみよう。

見てみよう②



エドワールト・コリール（1643年頃-1710年）《ヴァニタスー書物と髑髏のある静物》1663年 油彩・板 56.5 x 70cm 国立西洋美術館

◆ さくひんさいしょみときかん この作品を最初に見た時、どんな感じがしましたか？

ぶきみ 不気味 (ふきみ)

ち
散らかせる (さんらかせる)

くら暗い (くらやましい)

“のグワグワ” (ノグワグワ)

あか明るい (あかるい)

ふしぎ不思議 (ふしぎ)

たその他 (その他)

◆ どんな物が描かれていますか？



保護者の方へ

※正解を求めるよりも、お子さんが自分の経験に照らし合わせ、物から何を連想するのか、そしてその根拠に耳を傾けてください。
※左の作品について詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。→



◆ それぞれの物からどんなことを連想しますか？線でつないでみよう。



がつ
樂 器



グラフ



七



すな ど けい
アトロギニ



もつ ほん
tum (トム)

- 過ぎゆくとき

- かね

- がくもん ちしき
學門(知識)

七

- ## ● こわれやすさ

- 音 樂
(消えゆく音色)

- ## ● その他

この作品にはその他にも火が消えたばかりのオイルランプや時計、ペンやインク壺も描かれています。それらからは過ぎゆく時の速さや、学問が連想されます。

意味をほのめかすこれらの物をあわせて描くことによって、「人生のはかなさ（人生はずつとは繋かない）、この世で得たお金や学問のむなしさ（お金や学問は死んでしまったら役に立たない）」というメッセージが表されています。

「ヴァニタス」と言われるこのような絵画は、17世紀のオランダ、フランドル（おおよそ現在のベルギーに相当する地域）で描かれるようになりました。

やってみよう

果物や器や楽器などの物が描かれた作品を2点見ました。
今度は、身のまわりにある物を組みあわせて、写真作品を作つてみましょう。
テーマを決めてもいいですね。例えば、「あなたが家にいて楽しんでいること」、
「元の生活に戻つたらこんなことしたいなあ」でもかまいません。

1. 作品に使う物を集めよう。



2. それらを並べてみよう。どんなふうに並べる？



3. 写真に撮つてみよう。 どの角度から撮る？光の感じはどんなふうにする？

4. 写真を撮り終えたら、その写真作品について、例えば、それ ぞれの物に込めたあなたの思いや工夫したことなどをお家の 人とお話ししてみよう。

テーマ「今、お家にいる気持ち」

- コーヒー、カップ、オレンジ → 朝のめざまし
- 本、耳せん → 勉強に集中
- 手紙 → 遠くにいる人も元気でいてほしい
- ラグ(ベランダに敷いた)、刺し子 → お家の遊び



テーマ「いつもありがと！」

- パソコン、プリンター → 家での仕事で大活やく
- ラジオ、コーヒーミル、コーヒーフィルター → ゆっくりたのしい時間
- ポット → 最近割れてしまったけど名残おしくて捨てられない…
- 木のチップ → いい匂いで気分転換

《果物籠のある静物》、《ヴァニタスー書物と髑髏のある静物》は国立西洋美術館の常設展にあります。開館したらぜひ、作品を見に来てください。

※2020年5月末現在、臨時休館中です。詳しくは当館ホームページをご確認ください。

<https://www.nmwa.go.jp/jp/index.html>

さくひんれい 作品例

